

## 子宮頸がん予防ワクチン(ヒトパピローマウイルス16型、18型ワクチン)の予約受付、接種を行います。

### 子宮頸がん予防ワクチンについて

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染により起こります。

HPVには多くの型(種類)がありますが、特に16型と18型に感染した場合にがんになりやすいと言われていました。今回接種するワクチンはHPV16と18型の感染を防ぐワクチンです。すでに感染している人のウイルスを除去するものではありません。

HPVワクチンは、将来、子宮頸がん撲滅につながると考えられる重要なワクチンです。特に、10歳以上のこどもさんおよび30歳までのかたにお勧めします。

HPVは性交により感染しますので、10歳以上で性交経験のないかたが最も良い適応です。しかし、性交経験がある人、さらに軽度または中等度異形成で経過観察している人も、次の性交でHPV16、18型が感染するのを防ぐ効果があります。希望するかたは接種してください。

ワクチンにより得られた抗体価は、最低20年間は持続します。

すべての発がん性HPVに効果があるわけではありませんので、性交を経験したかたは、1年に1回、子宮頸がん検診を受けてください。

### 接種するワクチン名: サーバリックス

1. 0.5mlを肩(上腕三角筋)に筋肉注射(1回目)
2. 1回目から1ヶ月後に同量を筋肉注射(2回目)
3. 1回目から6カ月後に同量を筋肉注射(3回目)

の3回注射が必要です。

### 【費用】

HPVワクチン1回接種につき15,750円(税込)

3回接種するため、かかる料金の総額は15,750円×3回分=47,250円(税込)となります。

小・中学生のかたは小児科で、高校生以上のかたは産婦人科で接種を行います。  
(完全予約制)

### 【予約方法】

小児科への予約は、直接小児科外来にお申し込みください。

産婦人科での接種を希望する場合は、事前の受診が必要です。事前の受診予約は電話予約センター(予約専用電話018-867-7489、受付時間:月～金曜日の午前8時～午後3時)でご予約下さい。

### 【接種日および時間】

小児科は、毎週金曜日午後1:30～1:45に行います。

産婦人科は、外来の診療受付時間内(午前8:30～11:00)に行います。

詳細については、小児科外来、産婦人科外来にお問い合わせください。

